

# 「なぜ群馬の埴輪は 日本一すばらしいのか」

—その回答は埴輪と共に歩んだ

—群馬の古墳時代の歴史の中にある—

右島 和夫（当館特別館長）

2024年

1月7日（日） 13:30～15:00

群馬県の地域には、1万4千基以上の古墳があったと考えられる。そのうちの約2000基の古墳に埴輪が建て並べられていた可能性が出てきた。この数の多さは全国の中でも群を抜いている。数だけではない。出来栄えのすばらしい埴輪が目白押しである。実際の埴輪を一緒に見ながら、なぜ群馬だったのかについて考えてみたいと思う。



塚廻り4号墳のひざまずく男子像  
（文化庁保管）

●会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

●定員：140名

●参加費：無料

新春特別展を観覧される場合（常設展も含む）：一般500円

●申込方法：12月7日（木）より、電話による事前申込が必要です。

027-346-5522（開館日の9:30～17:00）

※年末年始休館中（12/29～1/3）はお申し込みを受け付けできませんので予めご了承ください

※状況により、内容に変更を生じる場合があります。

群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町992-1（群馬の森内）

TEL. 027(346)5522

